

八王子市の大学に在学する留学生と育む豊かな国際感覚 ～ オリンピック・パラリンピックをきっかけにして

1 ねらい

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックの機会を捉えて、八王子市の児童・生徒に多様な価値観をもつ人々と協力・協働しながら、課題を解決する力や外国人とも積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、日本人としてのアイデンティティなど、豊かな国際感覚を身に付けさせる。

2 東京都オリンピック・パラリンピック教育の基本的な考え方

【4×4の取組】

【テーマ】	【アクション】
オリパラ精神	学ぶ
スポーツ	観る
文化	する
環境	支える

【重点的に育成すべき5つの資質】

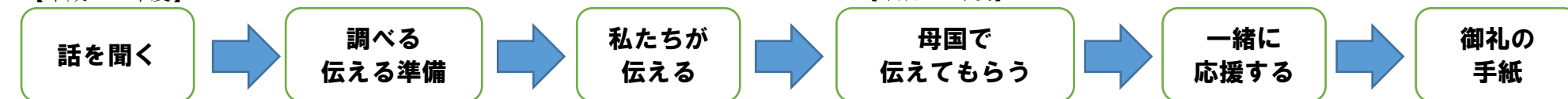
- ・ボランティアマインド（地域防災活動等への参加など）
小学校66校 中学校37校
- ・障害者理解（障害者スポーツの体験など）
小学校65校 中学校32校
- ・スポーツ志向（アスリートやスポーツ指導者との交流など）
小学校69校 中学校37校
- ・日本人としての誇り（日本の礼儀や作法の学習など）
小学校64校 中学校34校
- ・豊かな国際感覚（大使館等との交流など）
小学校31校 中学校23校

3 八王子市として取り組んでいること

- 「夢・未来」プロジェクト
 - ・オリンピックの派遣 小学校4校 中学校2校
(その内1校は外国人オリンピックを派遣)
 - ・パラリンピック派遣：小学校3校 中学校1校
- 「パラリンピック競技応援校」 小学校1校
 - ・障害者スポーツへの理解促進と選択したパラリンピック競技の観戦等を行う
- 世界ともだちプロジェクト 全校
 - ・1校につき、5つの国・地域の調べ学習を行い、海外の学校に手紙を出す等の交流を行う
- スクールアクション「もったいない」大作戦 全校
 - ・環境保全に向けて3R（リデュース、リユース、リサイクル）活動など各校で「もったいない」大作戦を実施する

4 2年間の活動の流れ

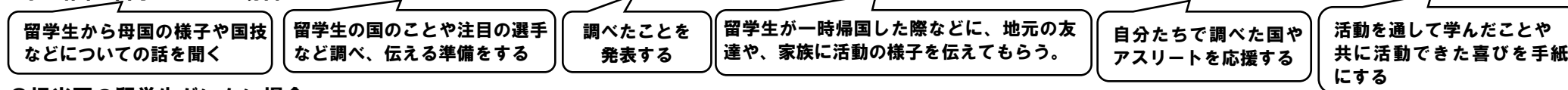
【平成31年度】



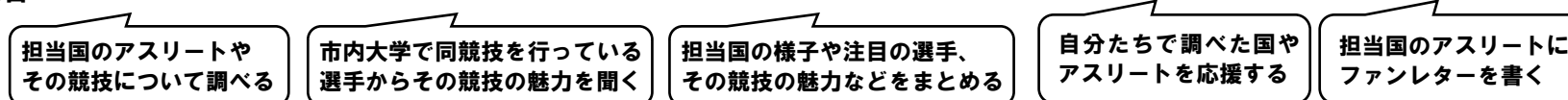
八王子市には、約1500人の留学生がいる。

【平成32年度】

○担当国の留学生がいる場合



○担当国の留学生がない場合



外国語教育推進プロジェクト

児童・生徒

- 留学生を派遣した単元学習（小） → 留学生と習った英語で触れ合う。
- 音声教材の作成（小） → 学習した英語をもう一度家で聴き復習。
- 英検 IBA（中） → 自分が英検で何級レベルなのか診断。

教員

- 英会話研修（小・中）
- 新教育課程教科等検討部会（小・中）